

Mercedes-Benz  
280E



## コンパクトの価値

メルセデス・ベンツのコンパクトシリーズは高性能で、しかも今日のモダンな交通事情に適した性格をもって1968年に誕生しました。

それは正にダイナミックな性能、扱い易さ、優れた品質等のコンビネーションです。世界中で好評を博して、150万台以上のコンパクト・メルセデス・シリーズの販売は好調につぐ好調を重ねて来ました。

しかし、その成功が故にダイムラー・ベンツは“より良きものへの前進”という責任を感じて来ました。

我々は最新の自動車技術と研究、実験を組合せてメルセデスをより近代的に、より安全に、より高性能に、より優れた整備性にと仕上げたのです。

ニューコンパクト・メルセデスはメルセデスのモータリングをよりアトラクティブにそして経済的に仕上げています。

最近、車はサイズや排気量でクラス分けされています。しかし“コンパクト”を否定すべきではありません。

メルセデスの高性能車は一つの“クラス”を形成しているのです。

その経済性は“中型車”と云えると思いますが他のレベルは一般の中型サイズの車ではメルセデス・ベンツの標準に達することは無理でしょう。

メルセデス・ベンツは常に創始者、ゴットリーブ・ダイムラーのモットーである“最善か無か”の精神で造られているのです。

研究、設計、ワークマンシップそして何れにも供せない品質がメルセデスにつき込まれています。

### おことわり

- ・写真はすべて欧州仕様です。
- ・写真の前後バンパーは日本仕様では異なります。
- ・アルミホイール、ヘッドライトワイパー、ベロアシートはオプションで取り付けられます。

ダイムラー・ベンツ社は世界最古の自動車メーカーです。自動車を発明したのはダイムラーとベンツです。

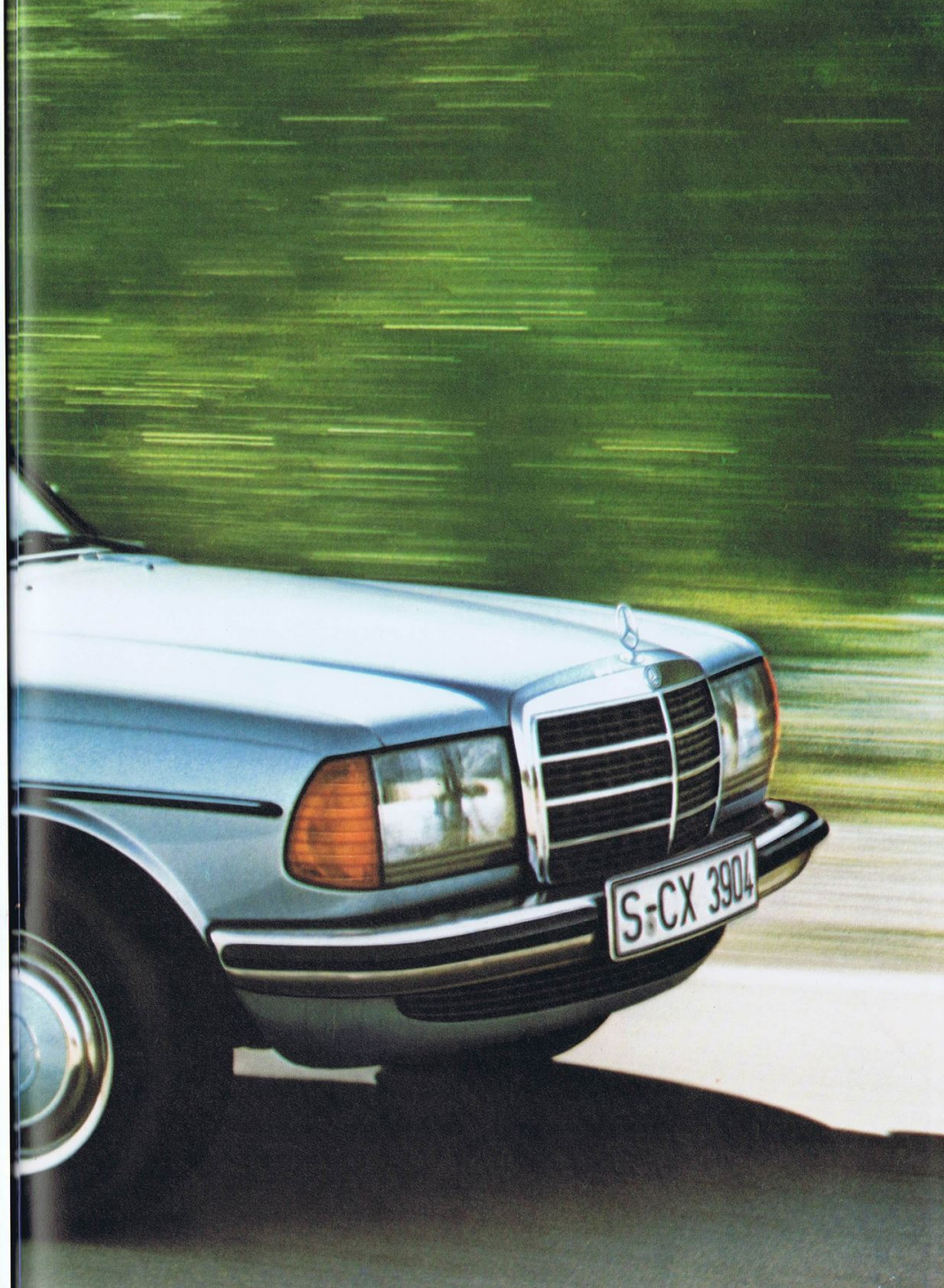
従って今日これ以上の自動車造りの経験者は他にないわけです。

ダイムラー・ベンツ社はずっと以前から今日のオーナーの要求を予想し、明日の交通事情について考えて来ました。そして今日のような安全な車を造る研究が長年続けられて来たのです。

システムティックな技術の優秀性をもつということは、メルセデス・ベンツの信頼性や性能においての優秀性を示すことです。

ドライブをなさればすぐにそのことがわかりいただけます。

そして次に新しいメルセデス・ベンツに替えられる時、その高いリセールプライスに満足されることでしょう。



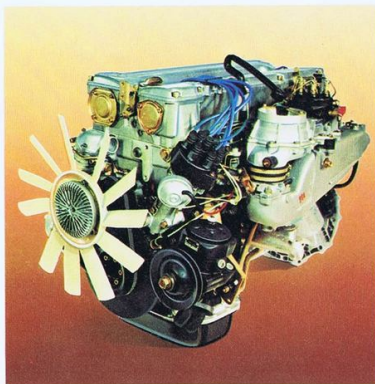


## 余裕でセーブ 6気筒DOHC

コンパクト・メルセデスのトップレンジ280Eには直6 DOHC 2.8ℓ Kジェットロニック燃料噴射式、最高出力DIN 145HP/5,500rpm。最大トルクDIN 20.9mkp/4,500rpmのエンジンが搭載されています。

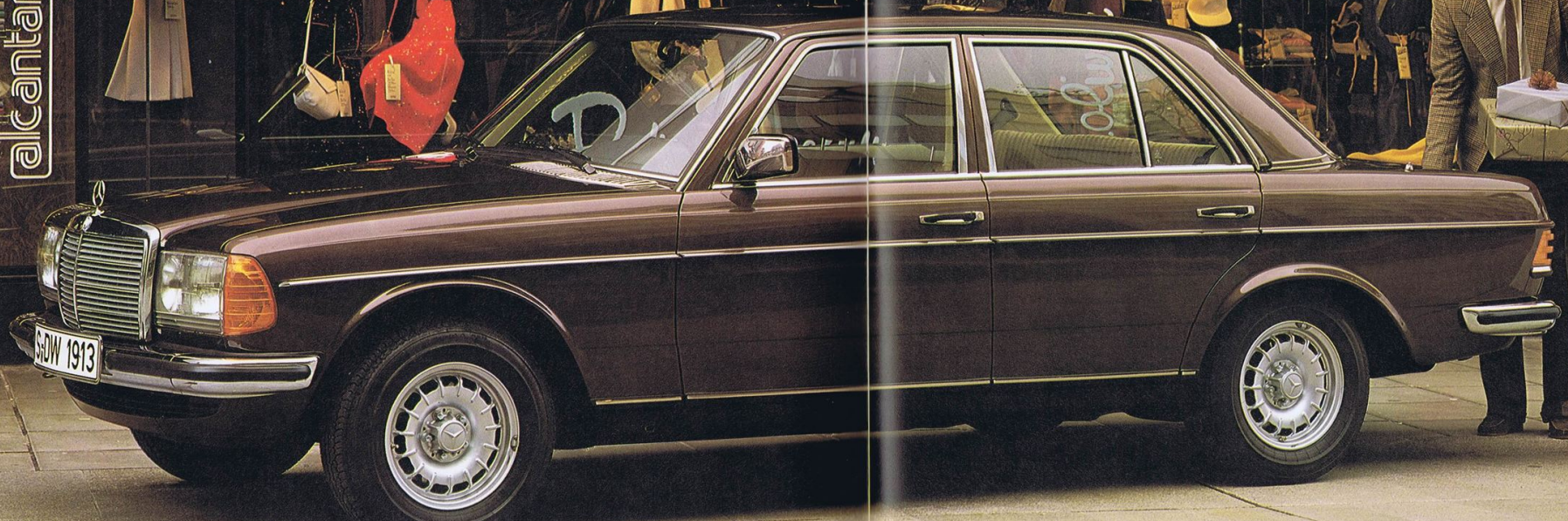
直6 2.8ℓエンジンは本来、高回転、高性能型で、吸・排気バルブを各々独立して作動させるダブルオーバーヘッドカムシャフトや7個のメインベアリングを備え高い回転域ばかりでなく市街地走行でのフレキシビリティも兼ね備えています。ナトリウム封入式エキゾーストバルブ、またストローク毎にバルブを回転させる等、メルセデスならではのハイテクニクを駆使しています。

これらの目に見えない高度な技術のブレンドによりメルセデスならではの長い寿命と豊富なアクセサリ類を十分に生ずる余裕、そして経済的な走行を実現しているのです。



# ALCANTARA

alcantara



ALCANTARA



## 安全性と乗心地をベースに設計されたサスペンション

ある種のサスペンションはどの様に作動しているのか、又、どんなにすばらしいサスペンションであるかをドライバーに伝えています。ドライバーに各コーナーや凹凸地の路面状態をよく伝えています。

優れたサスペンションはその作動を確実に伝えますが、それをドライバーに伝えていません。

優れたサスペンションの真の価値は、ドライバーにその様な状態を知らせず、しかも良い結果をもたらします。本当の価値はそのプロセスではなく結果であり、それがドライバーに優れた安全性を提供し、ドライバーを疲れさせません。

メルセデス・ベンツのサスペンションは長年に亘る研究と開発によって得られ、注意深くデザインされた各部分を組み合わせることによって達成することができるのです。

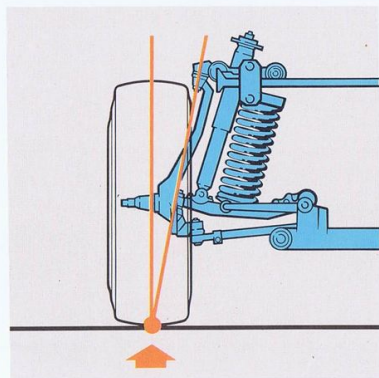
フロントアクスルはツインコントロールアーム、ゼロオフセットのステアリングアンチノーゾダイブ機構付です。

リアアクスルは、MBダイアゴナルスウィングアクスルです。

フロントとリアには、アンチロールバー、ダブルアクティングテレスコピック・ショックアブソーバー。

ロングホイールベース、ワイドトレッド、路面の凹凸地を吸収するステアリングショックアブソーバーとのコンビネーション。

この様なサスペンションによって、メルセデス・ベンツ乗用車は、多彩な路面状態に対処しているのです。





## より多く見えることがより安全に——。

安全に、ゆったりとドライブするには、車から、路上から、周囲から即座にすべてのインフォメーションを必要とします。この様な交通のインフォメーションの90%は視覚によって得られます。このインフォメーションなしでは貴方が危険からさけることはできません。何故なら、貴方は目に見えない物については、すぐに反応することができないからです。

メルセデス・ベンツはウィンドウが大きく、又、車のサイズがコンパクトなので、よく見渡すことができます。

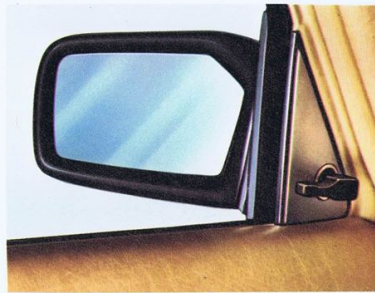
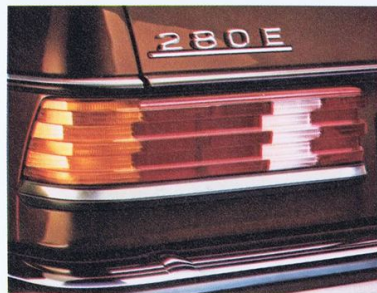
ルーフピラーは安全性において必要なだけ太くなっているのです。フロントウィンドウのワイパー拭き払い面積は78%です。フロントとリアウィンドウの傾斜角は乱反射により視界を防げない様になっています。

フロントルーフピラーの特殊モールディングによって、サイドウィンドウが汚れない様になっています。

リアの視界は熱線入りリアウィンドウ、リアウィンドウ上のレインランネル、汚れを受け付けなく室内から調整できるアウトサイドミラー、これ等によって十分な視界を確保することができます。

他の交通からも見易くなっています。四角のプリンカーライトは大きく、コーナーまで回り込んでいますので、サイドからも見易くなっています。

ヘッドライト、フォグライト、テールライトは明るく、特にテールライトは大型で、しかも凹凸型になっており汚れが付きにくくなっています。



## 安全でしかもスタイルが美しい

車は安全性のためにとは云え、スタイルが悪くってはなりません。

メルセデス・ベンツのスタイリングはモダンで、クラシックで、ダイナミックでしかもファッションに左右されません。車は長年に亘って使用できる様にデザインされています。バランスのとれたメルセデス・ベンツの原則に従って、そのスタイリングは機能性を備えています。

メルセデス・ベンツは寿命が長く、そのスタイリングも維持されるのです。それは旧モデルを見て頂ければわかることです。

風洞テストで最終修正されたこのスタイルは、受動的・能動的安全性の技術から生まれたものです。

事故の際には、フロント部、リア部が強い衝撃エネルギーを吸収致します。そして非常に強固なパッセンジャーコンパートメントはセーフティセル構造で、いかなる角度からの衝撃にも耐える様にできています。頑丈なルーフそしてピラーは車が転倒した時には優れたプロテクションとなっています。

さらに、大型のセーフティステアリング、パッドが施されたステアリングホイールボス、衝撃吸収式でコルゲートタイプのステアリングコラム、これ等によって身体の衝撃を吸収し、損傷を少なくしています。

メルセデス・ベンツのすべての構造は、まず第1に安全性を考えて、現在のエンジニアリングの基礎を安全性の上でリードしているのです。

それには次の様なことが含まれます。

室内のすべてに、パッドが施されており、セーフティドアロックはもし必要ならば、車の自重がかけられても良い程の強度がもたされています。





280 E



D-TE 538

## 室内はより広いスペースを提供しています。

外観はコンパクトですが、室内スペースをたっぷりとっています。十分に動けるスペースがあり、リラックスできます。

メルセデス・ベンツの設計者は、十分なスペースを提供する様に造っています。このため、疲労が少なくなっています。ただ休息し、眠り易くするのではなく、乗心地を良くする様に造られています。

大きな4つのドアは、大変広く開き乗り易くなっています。

シートは身体によくフィットします。そのシートの大きさは身体をうまくホールドし窮屈ではありません。そして骨盤、脊椎をうまくサポートしており、サイドホールドもしっかりしています。

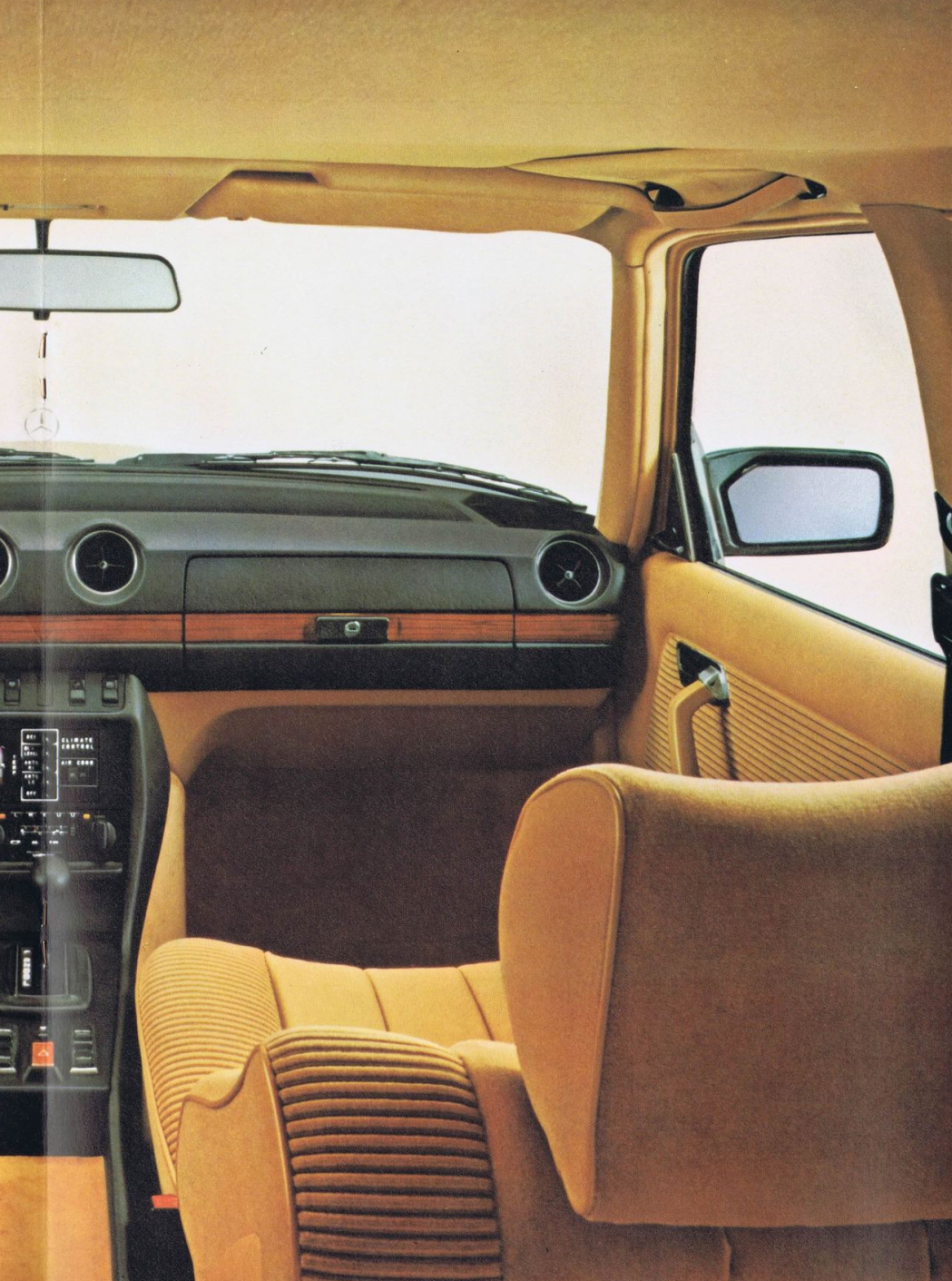
さらに疲労の少ないシートはそのクッションがいくぶん硬目になっていますが、それはソフトなクッションでは疲れるということがテストで実証されたからです。シートは7層の構造になっています。例えば、強化スプリングコアー、多層のクッションパッド、高級ウールを使用したシートカバー、このシートカバーは通風性が良く、湿気を取り除いています。

シート、バックレスト、ヘッドレストは調整可能なため、どのようなドライバーにも良くフィットします。

すばらしい室内の雰囲気は、基本的には室内へのフレッシュエアーの供給及び温度次第です。メルセデス・ベンツでは合計10個のエアー吹き出し口があり、すばやく換気ができます。

ヒーターは、ドライバー側、助手席側と別々にコントロールできます。ブースターファンは静止状態やゆっくりとしたドライブ時でも、フレッシュエアー及びウォームエアーを供給します。





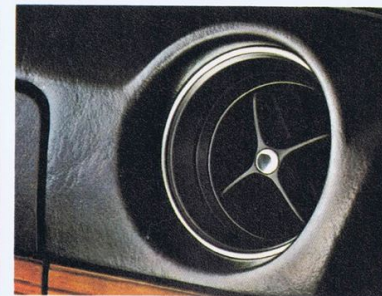
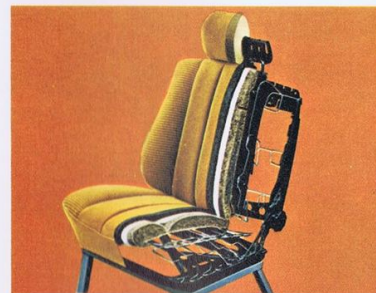
## 操作がわかり易くなっています。

車の取扱いが楽であるか、それとも難かしいかは、絶えず、苦勞しながら取扱うか、あるいはリラックスして車を取扱うかのいずれかと云うことになります。メルセデス・ベンツの場合、その操作エレメントは、貴方をガイドするエレメントであり、決して作業ツールではなく、又、飾りたてるアクセサリでもありません。このため、ドライバーは余計な操作をする必要がなく、負担が少なくなっています。そして路面をよく注視することができ、ドライブの楽しさも味わえます。メルセデス・ベンツは長年に亘る研究で得られた理論を実行に移しています。その結果は非常に内容豊富であります。

例えば、計器類、スイッチやレバーはすばやく安全に読みとることができ、論理的に誤って操作しない様に配置されており、操作がわかり易く楽になっています。警告灯は、フロントのブレーキパッドが減った場合、ハンドブレーキがかけられている場合に知らせます。又、ヘッドライトが点灯したまま車から離れた場合には警告ブザーで知らせます。

ヘッドライトスイッチはフォグライト、パーキングライト、スモールライトと一体となっており、ワンタッチで操作が行なえます。

ステアリングコラムに取付けられたコンビネーションスイッチは方向指示灯、パッシングライト、ディマースイッチ、ワイパー（3スピード）の機能を果します。ステアリングホイールを握ったままで、路上をよく注視してドライブできます。





## 1977年ロンドン～シドニーラリーで優勝

世界で最も苛酷なラリーであるロンドン～シドニーラリー(1977年)で、メルセデス・ベンツ280Eが優勝しました。ヨーロッパからアジアへ、そしてオーストラリアに致る34,000km——草原、ジャングル、川原、ある時は50度を越す砂漠、ジャングルを、又、ある時は雪でおおわれた酷寒山地を平均100km/h以上のスピードで走破致しました。

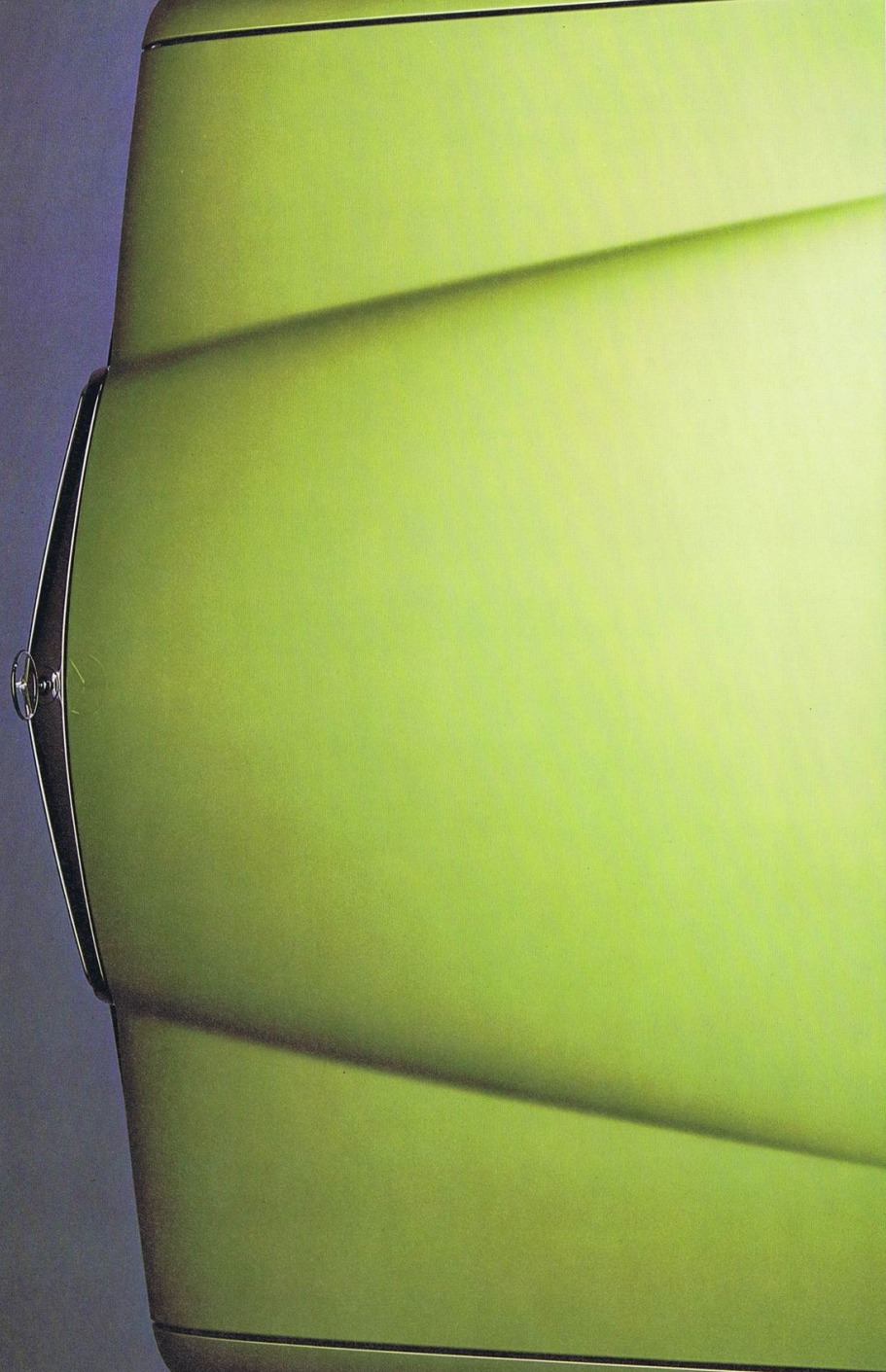
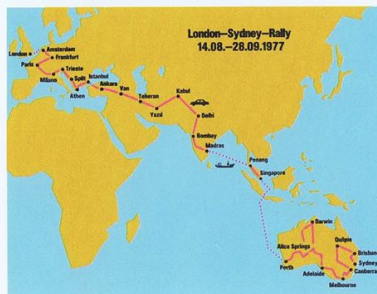
参加70チームが1977年8月14日にロンドンをスタートし、9月28日のゴール地点オーストラリアのシドニーに着いたチームは半数以下で、このラリーが如何に苛酷であったかを物語っています。

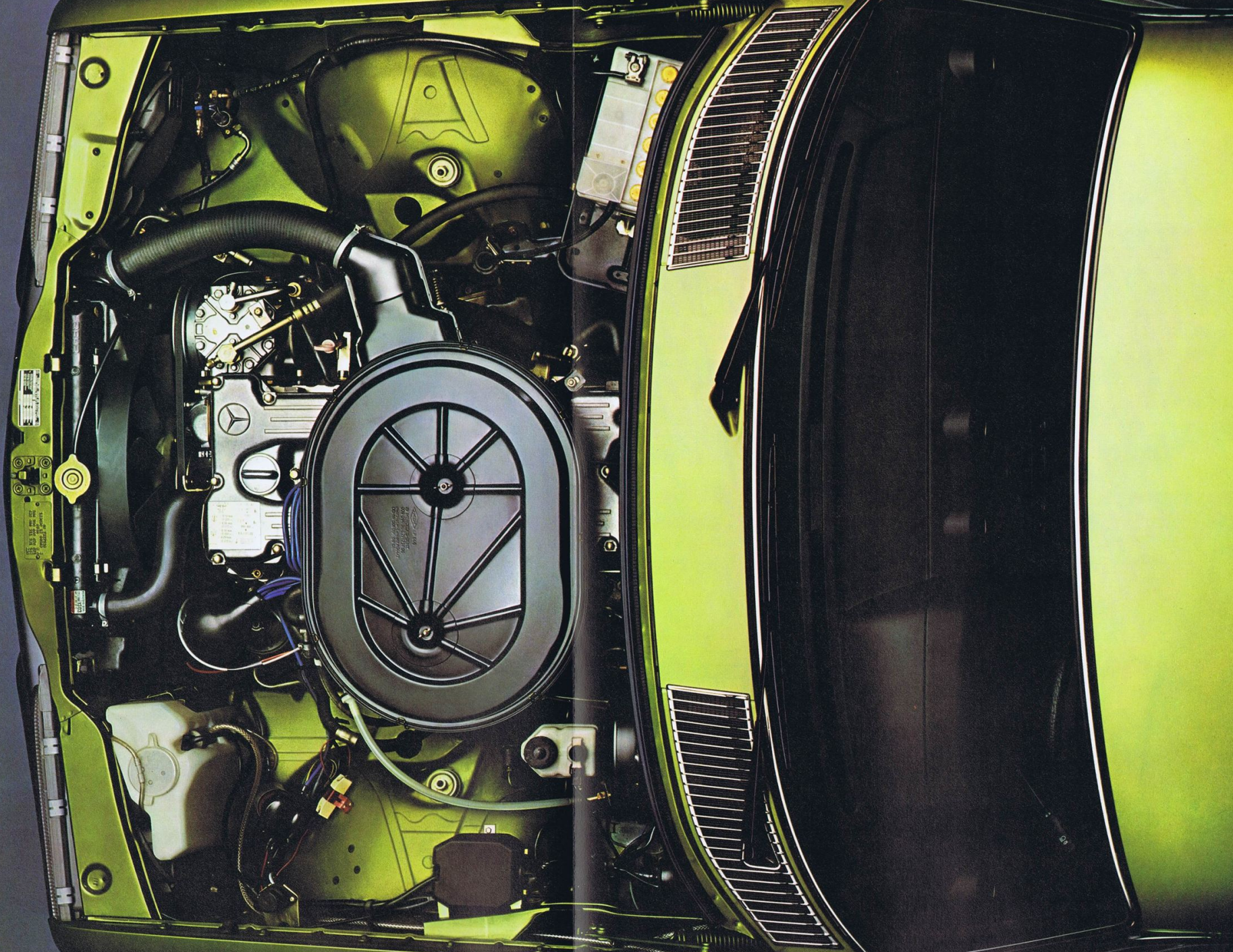
280Eに乗ってプライベートで出場した2チームが1位、2位を占め、同じく280Eで出場した他の2チームも10位以内に入賞しました。世界の強豪車に勝ったという事実は、280Eが日常のドライブにおける適合性を備えているばかりか、ラリーに対しても数多くの適合性をも備えていることを実証しています。

幸運だけで、34,000kmに及ぶ苛酷なレースに耐えることはできません。それは正に、メルセデス・ベンツの品質の証明であります。

高性能車でさえも、頑丈に設計され、厳しいテストに耐え、そして入念に細心の注意を払って造られて、はじめて苛酷な条件に耐えることができるのです。

280Eの真の品質は、いくつかの優れたコンポーネントの成果によるのではなく、すべての個々のパーツが全体的にバランスがとれていることです。



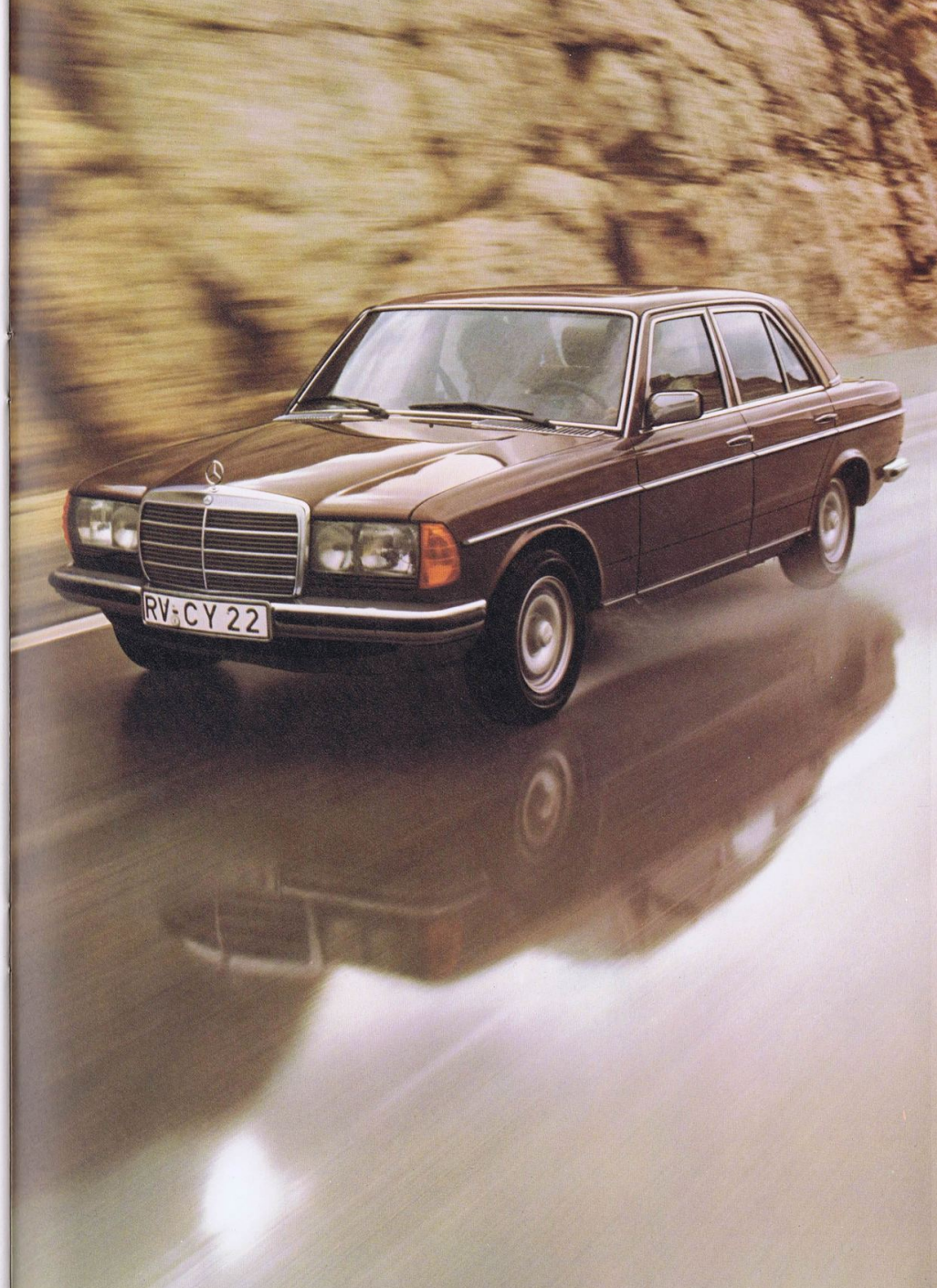


## 貴方の個性を生かせるメルセデス・ベンツ

メルセデス・ベンツはオーナーの方々の好みに備えて多くの特別装備品を設計しています。それによって、価格に適した車に上げることができます。

貴方の個性を生かしたメルセデス・ベンツにするため、多くの特別装備品の中からオプションで選ぶことができます。

多くの特別装備品は、車の開発段階で、すでに考慮されています。設計の時に、予め定められた個所に特別装備品が取付けられます。従って、後程装着されても、少しも異和感がなくメルセデス・ベンツは信頼性、安全性の高い車そして美しいスタイルに仕上がっているのです。



ラジオは日本仕様では異なります。

## 細部に亘り、職人芸が見られます

メルセデス・ベンツにとって、品質という概念は決まり文句ではなく、真実だと云えます。

メルセデス・ベンツの品質はアイデアで始まり、デザインの一部としてテストにより立証され生産に移されます。特に品質は機能性を備え、摩耗や老化に対して、耐久性や信頼性を誇っています。

高品質は本当の経済性につながります。例えば、ボデーのクロームやラバーモールディングは、衝撃に対する保護や飾り以上の機能を持っているということです。ダメージを受けた場合には、すべてのボデー本体に損傷を与えないように、またボデーシェルはセクション別に分かれていて、部分的に補修と復元が可能になっています。

その他に、細部に亘る品質の例として、フロントピラーに取付けられた左右のモールディングは装飾品であると同時に実用的であり、サイドウインドウを汚さないという働きを持っています。

救急箱の場所はよく考慮され、リアウインドウのハットシェルフに収納されており、取り出し易く、扱い易くなっています。





## 真の経済性は品質から生まれます。

成功は、幸運だけでは得られるものではありません。

同じことがメルセデス・ベンツのマークに対する信頼性にも当てはまります。

ずっと以前から、メルセデス・ベンツのオーナーが増え続けています。

最初の車を購入することに決められた時、メルセデス・ベンツをこれからはずっと使っていくことにつながるのです。

メルセデス・ベンツのオーナーの方は、長年使用してきて、その品質の良さやバランスがとれ完成された車であることを身をもって体験しています。

経済性とは車の購入価格ではなく、ランニングコスト（維持費）です。又、安全性、乗心地、高品質を約束するエンジニアリング等も優れた点の1つです。

どんな新車でもショールームではすばらしい印象を与えます。しかし、数年後でも車がきれいにみえるかということは別なことです。

メルセデス・ベンツはこの点、特に自信をもっています。

各ボデーシェルは7層のペイントとコーティングが施されています。

まず、ボデーパネルはきれいに洗浄された後、フォスフェイティング、電気泳動による液浸槽、セカンドプライマー、2回のトップコート、メタリックの場合はさらにファイナルコートが施されます。アンダーボデーシェルはフレキシブルなアンダーシールのコーティングが施されます。このため、飛石や砂利によるダメージが防止されます。

メルセデス・ベンツはメンテナンスや修理が簡単なため、維持費も節約できます。

メンテナンスフリーのフロントアクスル、ディスプティック・チューブからエンジンオイルの抜き取り、エンジンのダイアグノーシスのソケット、ロングサービスインターバル等が含まれます。

熟練したエンジニアやオリジナルパーツの供給によって高度なサービスを保証し、全世界でのメルセデス・ベンツの価値を保証しています。

## 280E 標準装備

### 《エンジン》

DOHC 6シリンダー、2,746cc、メカニカル燃料噴射式  
DIN 145HP/5,500rpm、DIN 20.9mkp/4,500rpm。

### 《トランスミッション》

4速トルコンA/Tフロアアシフト

### 《アクスル》

フロント：ツインコントロールアーム及びアンチノーズダイブ付、ゼロオフセットステアリング。  
リア：MBダイアゴナル・スウィング・アクスル

### 《ブレーキ》

2系統式4輪パワーディスク・ブレーキ、フロントブレーキ・パッド摩耗警告灯

### 《ステアリング》

MBパワーステアリング（左ハンドル）

### 《パワーウィンドウ（前後席）》

### 《サスペンション》

前後に2コイル・スプリング、アンチロールバー、ダブルハイドロリック・テレスコピックショックアブソーバー。

### 《ボデーワーク》

フロアフレーム式シャーシ、セーフティセルボデー（前後衝撃吸収式ボデー構造）、燃料タンクはリアアクスルの真上、熱線色ガラス、4ドア、ボデー両サイドにラバープロテクター付、巾広いラバープロテクター付バンパー。

### 《シート》

解剖学的に設計されたシートは身体によくフィットします。

シートのスプリングとサスペンションとのコンビネーションを徹底的に追求しました。

フロントシートは前後調節そしてフルクライニング、ドライバーシートは高さの調節も可能。イナシャーリール式セーフティベルト（5席）とヘッドレスト（4席）。

### 《ヒーターとベンチレーション》

スムーズな冷暖、換気装置。ウインドシールド、サイドウインドウ、前後足元へ冷暖エア送付用にブローファン付き。冷暖気の送路の細い振り分け・角度調節・送風ボリューム調節可能。

ダッシュ中央にフレッシュエアー用円形2ベンツ。

### 《ウインドスクリーン》

合わせ安全ガラス、ウインドスクリーン・ウォッシャーユニット、開閉式2スピードワイパー。

### 《エアコンディショナー》

新設計のエアコンディショナーはコンソールに完全にビルトインされ、簡単にコントロールできます。

### 《内張り》

シート：クロスとMB-TEXのコンビネーション。

ドアサイド：MB-TEX。

### 《計器類》

スピードメーター、油圧計、燃料計、水温計、パーキングブレーキ警告灯、チャージ警告灯、ハイビーム、燃料リザーブ、フロントブレーキパッド摩耗警告灯、時計、ディリ積算計、トータル積算計。

### 《ロック》

全ドア安全ドアロック付き、リアドア・チャイルドブルーフ・ロックシステム、トランクリッド・ロック、スタータースイッチ付ステアリングホイールロック。マスターキー（全ドア用、イグニッション、トランク、燃料タンクロック）、セカンドキー（全ドア用、イグニッションロック及び燃料タンク）。

### 《その他》

前シート中間バーセルトレー、前ドアポケット、グローブコンパートメント、リアウインドウ・シェルフ、ルームミラー防眩調節式、パッド付きサンバイザー（パッセンジャー側化粧ミラー付き）ルーフレーム・グラブハンドル、クロス・フック付きリアグラブハンドル、パッド付きドアアームレスト、パッセンジャーサイドグラブハンドル、フロント・リアシートセンターアームレスト、ラゲージネット、前後パッセンジャー用灰皿、前後ルームカーペット、デジタル式AM・FMカセットステレオラジオ、オートアンテナ、救急箱、三角標識。

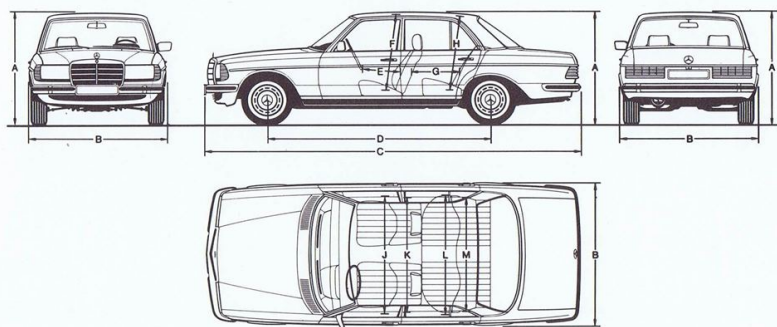
# 280E

## Technical Data

280E	
車両型式	E-123033
エンジン種類	DOHC メカニカル燃料噴射式
気筒数	6
ボア/ストローク (mm)	86.0/78.8
総排気量 (cc)	2,746
圧縮比	8.0
最高出力 (DIN HP/rpm)	145/5,500
最大トルク (DIN mkp/rpm)	20.9/4,500
登坂能力	
乗車定員 (人)	5
燃料タンク容量 (ℓ)	80
車両重量 (kg)	1,535
タイヤサイズ	195/70HR14
使用燃料	無鉛

280E	
A 全高 (mm)	1,440
B 全巾 (mm)	1,785
C 全長 (mm)	4,725
D ホイルベース (mm)	2,795
E ステアリングホイール〜ドライバーズシート間 (mm)	484
F 前シート高サ (mm)	973
G ドライバーズシート〜リアシート間 (mm)	652
H 後シート高サ (mm)	948
J 前車室巾 (mm)	1,476
K 前シート (ショルダー高サ) 巾 (mm)	1,422
L 後車室巾 (mm)	1,480
M 後シート (ショルダー高サ) 巾 (mm)	1,416
トラックフロント (mm)	1,490
* リア (mm)	1,445
最小回転半径 (m)	5.6
トランスバース (ℓ)	約350
最低地上高 (mm)	155

\* 諸元および写真の一部、または全てを改良のため予告なく変更することがあります。  
また、運輸省認可の諸元表に記載されるものと異なるものもあります。



メルセデス・ベントは世界各国に輸出されております。その為交通法規や細かい仕様の規定が各国によって異なっています。  
日本で発売する場合、日本の保安基準に適合する様必要改善事項を実施しております。このカタログのカラー写真は西ドイツで撮影されたものでこのカタログと実車は、若干相違がありますのでご了承下さい(前後バンパーは日本仕様では異なります)。

いいものだけを世界から

Mercedes-Benz



good new days

ヤナセ

社団法人  
ウエストラン自動車株式会社  
東京都中央区一丁目1番1号10F  
電話 東京 (03) 5627-1111 (内線)